

令和4年度 門真市立総合体育館 指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】：令和3年度

1. 総則

指定管理者	コナミスポーツ・近鉄ファシリティーズグループ
事業期間	平成29年1月18日～令和4年3月31日
管理体制	統括責任者1名、副統括責任者(トレーニング室責任者)1名、受付責任者1名、維持管理業務責任者1名、受付職員1名、トレーニングルーム職員1名、清掃業務責任者1名、清掃業務職員2名、設備職員2～3名巡回(1回/月)
職員の勤務状況	12月に1名異動/正規職員交代、4月～3月に6名採用/非常勤 年末年始の休館日等を除き、8:30～21:30の勤務時間帯(受付2名、トレーニング室1名)を交代制シフトにより職員を配置 ※始業前清掃は7:00～10:30の勤務時間帯に毎日3名配置

2. 施設のサービス水準

(1) 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
運営業務	開館日・時間	開館時間、午前9時から午後9時 休館日は12月29日から翌年の1月3日までの日とする 但し、指定管理が特に必要と認めるときには、門真市(以下、市)の承認を受けて休館日に開館し、又は臨時に休館することが可能	基本的には、市条例に準じて運用 市の指示・要請により開館前15分から60分に開館する場合有 市の要請により【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設を臨時休館、開館時間短縮した期間】 <1>「臨時休館」・・・57日間 ※4月25日～6月20日迄 <2>「開館時間短縮：1時間」・・・81日間 ※6月21日～7月11日、8月2日～9月30日迄	令和3年11月1日～22日実施の「利用者向けアンケート」により83%(前年85%)の利用者から「現状(開館午前9時～閉館午後9時)に満足」との回答を得た 臨時休館等については、ホームページ周知及び施設入口に周知ポスターを掲示した 教室参加者に対しては直接電話連絡した また、受付時にも時間短縮の説明を徹底した 「臨時休館・開館時間短縮」対応に関する苦情、混乱等一切なし
	受付・案内	誰もが安心して施設を利用できるように、CPR・AED操作研修を、全職員が定期的を受講	全職員が公益財団法人日本体育施設協会の資格認定によるAEDの取扱いを含む救急手当に関する講習受講し資格習得の後、定期的に資格更新研修を受けることにより有事即応体制を維持した	重大事故・有責事故共に未発生 引き続き「予防第一」を心がけるとともに、有事即応体制を維持することにより利用者の安全確保に努めた
	料金設定	門真市立総合体育館条例に基づき徴収	市条例並びに会計基準に則り、適正に徴収した(還付を含む)	市条例や会計基準に則り適正に徴収した コロナ対策に伴う臨時休館・開館時間短縮期間中の利用料金に関して適正に対応した
	広報・宣伝	分かりやすいパンフレットを作成し、常時配布できるようにするとともに、ホームページを開設し施設案内を行う他、自主事業の情報発信により利用者への適切な情報提供を行う	「広報かどま」と連動して、オリジナルチラシの作成、配布およびホームページ掲出情報により「安全・安心な施設」の認知度向上と利用者の拡大に努めた	施設の設置目的に準じ施設利用者や新たな利用者発掘の為に各種販促手法を駆使した 新たな取組みとして、施設情報の動画配信を行った

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
施設維持管理業務	清掃・保守点検	自家用電気工作物、消防設備、昇降機、監視盤、熱源設備、設備全般の点検（メーカー等による保守点検）の他、月1回の巡回点検による維持管理を行う また、日常清掃・定期清掃を行う 樹木への防虫薬剤散布及び剪定作業を効果的に実施	仕様書で定めた法定点検を含む所定の検査・保守管理並びに定期清掃等を完遂し、異常・不良が発生した際には、専門業者との連携対応を行い毎年度の作業報告書に準じて実施した 防虫薬剤散布を実施した（2回/6・10月）	始業前清掃（7:00～10:30）に加えて年間4回営業時間が18:00～21:00に短縮される日（6・9・12・3月の第3火曜日）と同月の第4火曜日に床面洗浄ワックスやボールプールのメンテナンスを実施するとともに、設備点検においては「移動式バスケットゴール」の点検を当初の年度計画項目と合わせて確実に実施し、施設利用者へ「安全・清潔・快適」な環境を提供した コロナ対策による臨時休館中には、職員主体の清掃メンテナンス（床下清掃、ペリメーターファン72カ所、外周植栽等）を実施した
	修繕	経常的な修繕の額として年額1,100千円（消費税及び地方消費税を含む）を指定管理料に含むこととするが、過不足があった場合は協議の上、年度毎に精算を実施	経常的な修繕の額として、年額1,100千円（消費税及び地方消費税を含む）を指定管理料に含むこととするが、過不足があった場合は、協議の上、年度毎に精算を実施した	経常的な修繕案件として6件（1,029千円）発生し、年度内に改善した未使用の修繕額（71千円）を市へ返還した

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
施設利用等許可業務	利用者数・利用料金（税込）	年間利用者数目標：13万人 利用料金収入予算額：16,160千円	年間利用者数：86,291人 利用料金収入額：11,206千円	コロナ対策に伴う臨時休館（4/25～6/20）及び開館時間短縮（6/21～7/11、8/2～9/30）に加え大規模イベント（門真まつりほか市関連大会等）の中止により年間利用者数目標未達成にて着地した
	利用率	利用率の向上を図る （目標：前年度増）	令和3年度/2年度/平成31年度/30年度/29年度 メインアリーナ 90%/75%/82%/76%/57% サブアリーナ 92%/80%/90%/88%/73% 多目的スタジオ 79%/65%/83%/82%/72% 柔道場 50%/36%/48%/34%/25% 剣道場 69%/55%/67%/65%/42% 会議室1 6%/2%/12%/13%/7% 会議室2 11%/5%/19%/15%/9% クラブハウス 9%/6%/14%/13%/8% 研修室 37%/9%/8%/8%/6%	新型コロナウイルス感染症拡大の影響はあるが総じて利用率は前年を上回る 「研修室」は、自主事業開催、利用団体が増え大幅に上回る稼働率となる

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業	子供対象	門真市の次世代を担う世代とその両親がふれあう機会として、親子参加型プログラム「親子ふれあい体操」を開催	施設・教室講師・参加者連携のもと十分な3密対策に努め、従来のチアダンス、バドミントン、卓球、体操、キッズダンス、バスケットボール、クラシックバレエを展開した	感染症対策を徹底したうえで開催し、19教室119名の登録者を獲得 次年度は、子供の能力育成に向けて「文化教室」を導入予定
	若年層対象	健康維持・ストレス発散等を目的に、「レズミルズプログラム」「ダイエット教室」「体幹トレーニング」「シンプリーヨガ教室」等を開催	同上3密対策に努め、特に前後左右の間隔確保に注力し、従来のオリジナルケア、やさしいエアロの展開に加えて、レズミルズプログラムの「ボディジャム」「ボディバランス」の新規展開を行った	感染症対策を徹底したうえで開催し、4教室43名の登録者を獲得 次年度は、レズミルズプログラムの追加展開を予定
	中高年対象	「肩こり腰痛予防教室」「気功・太極拳教室」等を実施	同上3密対策に努め、「卓球」「バウンドテニス」「太極拳」「ハワイアンフラ」「楽らくヨガ」を展開した	感染症対策を徹底したうえで開催し、18教室219名の登録者を獲得 次年度は、既存参加者ニーズの高い「ヨガ」のイベント開催を予定
	高齢者対象	NPO法人ボディアライアンスと連携にて「健康運動教室」を開催	同上3密対策を徹底し、「ろっ骨エクササイズカキラ」「健康体操」「さわやか健康体操」の展開に加えて、「ひめトレ&体幹トレーニング」の新規展開を行った ※総合型スポーツクラブ賛助事業「医療連携いきいきサポート運動教室」をサポートした	感染症対策を徹底したうえで開催し、新型コロナ感染症リスクを跳ね除け前年同様に5教室58名の登録者を獲得 ※「医療連携いきいきサポート運動教室」の参加者拡大に貢献した

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
その他	「体育館設置目的」実現に向けた「活動方針」に準じた取り組み	「門真はすねクラブ(総合型地域スポーツクラブ)」との密接な連携	クラブマネジャーの助言を踏まえ市民ニーズに即した自主事業を実施するとともに、総合型地域スポーツクラブの仕組みを活用並びに拡充し、市民にとって魅力的なクラブとなるようその発展に対する支援を全力で行った	新型コロナ感染症拡大の影響を受け、当初予定していた各種教室ならびにイベントの自粛を余儀なくされ、「2022かどまち春季スポ・レクファスティバル」の開催を中止した 同クラブ賛助事業「医療連携いきいきサポート運動教室」「田村裕プロデュース・大人のバスケ教室」の計52回の開講、継続化に貢献した
	職員研修	当施設内のみならずコナミススポーツクラブ古川橋を活用したOJT・OFFJT研修を都度実施	コナミススポーツクラブ古川橋からコナミススポーツクラブ寝屋川・守口へバックアップ体制の変更を図りながら、全職員が基礎ライセンス制度に応じた個々の職能スキルを発揮し「安全・清潔・快適な」運営に努めた	昨年同様に、有責事故及び重大クレームともに未発生 引き続き更なる利用者満足に繋がるよう取り組む
	個人情報保護	プライバシーマーク取得企業として、厳重な管理を行う	全職員に定期的にオンラインにて個人情報保護理解度テストを実施し、勤続年数に関わりなく常に厳正厳格な取扱いに努めた	コンプライアンス遵守教育を継続的に実施し、個人情報に係るトラブル、苦情等一切なし
	情報公開	市条例等に準じた情報公開に対応	情報公開請求無し	今後とも市の諸条例に準じて、適正な対応に努める
	緊急対応	防犯・防災・安全対策	毎月17日の「安全の日」に安全研修、有事対応訓練、施設・設備・備品等の点検等を実施し、火災、地震、台風のみならず新型コロナ感染症等発生時に市の主管部署（危機管理課、健康増進課等）と連携のもと地域の「防災拠点」として即応し得る体制の維持、継続に努めた 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止策としては、3密対策を徹底し、飛沫防止の仕切りを受付・トレーニングルーム内のマシン間に設置と各居室に消毒液を設置し、24時間換気を徹底した	「予防第一の原則」を基軸に、予め多種多様な有事を想定することは当然のこととして、如何に想定外事象を発見しスピードをもって対処し得る「体制」を維持した 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止策として、次の対策を実施した ・施設入口を含め各居室に計40本の消毒液を整備し、受付・トレーニングルーム内のマシン間に飛沫防止用の仕切りを設置した ・受付時の施設利用チェックリストをもとに相互確認を行った ・全館24時間換気を徹底した

事業達成度評価 コメント

令和3年度は新型コロナ感染症拡大の影響により、年間「利用者数」「利用料金」とともに目標、予算を大幅に下回る結果となるが、利用率は全ての居室において前年を上回る結果となる
自主事業は、幅広い年齢層に対応した各種教室を提供し、46教室(前年:37教室)439名(前年:326名)の登録者を獲得した
新型コロナ感染症拡大の影響を受け、春季スポ・レクフェスティバルの開催は中止となったが、総合型地域スポーツクラブの各種賛助事業の開催、継続化に貢献した
次年度も同クラブとの密接な連携を図っていく

事業達成度評価

A

凡例：事業達成度評価の区分

A：協定事項等に定める水準を上回っている

- B : 協定事項等に定める水準と同程度である
- C : 協定事項等に定める水準を満たすことができなかった

(2) 利用者満足度の分析・評価

項目		回答結果・対応状況		分析
1 利用者アンケート調査	実施方法 回答者数	フロント前に備え付けたアンケート回収箱により回答用紙を収集及び集約した…回答者数：424名		
	施設・設備の充実度	満足 131名 30.9% やや満足 196名 46.2% 普通 87名 20.5% やや不満 6名 1.4% 不満 1名 0.2% (無回答 3名 0.7%)		「満足／やや満足含む」の方が327名と77.1%を占め、大半の方が満足頂いていると判断 今後も継続的に定期設備、機器点検の実施により「安全、清潔、快適」な施設運営に努める
	施設の利用のしやすさ	満足 116名 27.4% やや満足 174名 41.0% 普通 125名 29.5% やや不満 4名 0.9% 不満 0名 0.0% (無回答 5名 1.2%)		「満足／やや満足含む」の方が290名と68.4%を占め、大半の方が満足頂いていると判断 引き続きコロナ対策と並行して利便性の向上を図る
	職員の対応・態度	満足 123名 29.0% やや満足 176名 41.5% 普通 79名 18.6% やや不満 2名 0.5% 不満 1名 0.2% (無回答 43名 10.1%)		「満足／やや満足含む」の方が299名と70.5%を占め、大半の方が満足頂いていると判断 接客接客研修の継続実施により「笑顔溢れるスタッフ」育成に努める
	利用料金	満足 123名 29.0% やや満足 183名 43.2% 普通 109名 25.7% やや不満 4名 0.9% 不満 1名 0.2% (無回答 4名 0.9%)		「満足／やや満足含む」の方が306名と72.2%を占め、大半の方が満足頂いていると判断 今後も更なるサービスレベルの向上に努め「ハイ・コストパフォーマンス」な施設運営を目指す
	利用時間	満足 150名 35.4% やや満足 197名 46.5% 普通 68名 16.0% やや不満 3名 0.7% 不満 0名 0% (無回答 6名 1.4%)		「満足／やや満足含む」の方が347名と81.8%を占め、概ね満足頂いていると判断 今後も継続して既存の開閉館時間並びに時間枠において「価値ある時間の創造」に努める
	実施事業の充実度	満足 116名 27.4% やや満足 118名 27.8% 普通 83名 19.6% やや不満 0名 0.0% 不満 0名 0% (無回答 107名 25.2%)		「満足／やや満足含む」の方が、234名と55.2%を占め、「無回答」の方が、107名と25.2%を占めており、実施事業の「充実度」向上及び「販促手法」の更なる工夫により参加者数の拡大を目指す
	2. 市民等からの意見・要望等	主な意見・要望等の内容		対応状況等
トレーニングルームは運動中もマスク着用を徹底して欲しい		スポーツ庁ガイドラインに準じて運動中のマスク着用は利用者の判断とし、扉の終日開放、マシン間のパテーション設置や定員の80%とした		
外靴のまま入っている人がいたのでチェックして欲しい		当施設は、バリアフリーのため、外靴禁止の告知を掲出しておりますが、誤って外靴のまま入館された方にはフロントから注意を促している		
更衣室での飲食禁止、携帯禁止、更衣室でもマスク着用をして欲しい		更衣室利用案内掲出に準じて、更衣室内での飲食禁止、携帯電話は決められた場所での利用とし、運動中以外のマスク着用をお願いしている		
授乳室とは別に女子トイレの個室にも子ども用の椅子をつけて欲しい		既存のトイレスペースを鑑みてベビーチェアを設置することが困難な為、1階多目的トイレに自立式ベビーチェアを設置した		

利用者満足度評価 コメント

11月1日～11月22日の期間において、利用者アンケート協力をいただき424件(前年241件)の回答を集計した結果、総じて大半の方が「満足／やや満足含む」の評価となった 市民からの意見・要望等は、コロナ禍であり施設内での感染症対策に対する内容が多くあり、利用者が安心して利用できるように対応を継続した
引き続き市民の方々から「誰もが気軽に利用しやすい生涯スポーツ推進拠点」として支持を受けるべく努める

(3) 収支状況の分析・評価

収入の部

(単位：千円)

		予算額	実績額	実績 - 予算	備考
委託料		62,040	62,333	293	
利用料金等	施設利用料	16,160	11,206	-4,954	新型コロナウイルス感染症の影響
	事業収入	0	13,319	13,319	※予算額には未計上
	雑入 門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金	1,500	3,116	1,616	支援金：2,608千円含む 残508千円
収入合計		79,700	89,974	10,274	

支出の部

(単位：千円)

大項目	小項目	予算額	実績額	予算 - 実績	備考
人件費	給与費	25,671	29,004	-3,333	「給与費」前年度(実績額 30,471千円)に対して -1,467千円 ※前年度予算額 25,671千円 「賃金等」自主事業に係る講師料含む ※予算額には未計上
	福利厚生費	0	0	0	
	法定福利費	3,041	3,727	-686	
	賃金等	4,202	9,396	-5,194	
事務費	印刷費	1,115	1,411	-296	
	通信費	646	299	347	
	保険料	312	111	201	
	事務用品費	816	1,249	-433	
	旅費交通費	14	9	5	
	賃借料	3,132	3,884	-752	
管理費	業務委託費	17,473	18,271	-798	
	光熱水費	14,850	9,073	5,777	
	修繕費	1,100	1,029	71	
	燃料費	0	0	0	
物件費	備品購入費	213	0	213	
事業費	事業費	143	469	-326	
公租公課	租税公課	0	1	-1	
管理費	管理費	3,782	4,396	-614	管理運営に係る本社経費
支出合計		76,510	82,329	-5,819	

収支（実績ベース）

89,974 - 82,329 = 7,645

収支状況評価コメント

収入面では、コロナ対策に伴う臨時休館（4/25～6/20）、時短営業（6/21～7/11、8/2～9/30）の影響をリカバーすべく各種利用促進策を実施したが予算を大幅に下回る厳しい着地となった
 支出面では、コロナ対策として館内外全扉開放による光熱水費の増大や感染症対策用消耗品（手指消毒用アルコール、マスク等）に係る費用が拡大したため予算を上回った